

## 令和2年度第3回江東エコライフ協議会会議録（書面開催）

1 書面開催日程 令和3年2月3日～令和3年2月17日

### 2 協議会委員

会 長 長谷川 猛（環境審議会副会長）  
副会長 市川 英 治（東京商工会議所江東支部副会長）  
委 員 蛭 名 明（区民委員・江東区立小学校PTA連合会）  
老 沼 秀 子（区民委員・江東区消費者団体連絡協議会代表）  
大 石 美奈子（区民公募委員）  
有 田 エ ミ（区民公募委員）  
柳 澤 廣 次（東京都江東産業連盟事務局長）  
石 井 正 彦（江東区商店街連合会副会長）  
星 田 芳 郎（一般社団法人東京都トラック協会深川支部副支部長）  
浅 野 利 幸（一般社団法人東京都トラック協会城東支部長）  
石 川 香（東京電力パワーグリッド株式会社江東支社地域担当次長）  
小 西 吾 乗（東京ガス株式会社東京東支店広報担当課長）  
千 明 和 彦（株式会社LIXIL住宅研究所マーケティング推進部兼環境管理推進室係長）  
菅 原 大 嗣（武蔵野大学企画部企画広報課係長）  
山 本 高 嗣（株式会社フジクラコーポレートコミュニケーション部部長）  
横 田 信 博（東京都地球温暖化防止活動推進センター長）  
廣 谷 孝 之（江東区文化コミュニティ財団文化センター管理事務所次長）

### 3 議題

- (1) 令和2年度カーボンマイナスこどもアクション事業の実施について(最終報告)
- (2) 春休み環境学習会（第1回）の実施について
- (3) 令和3年度環境関連施策の予算概要について
- (4) その他
  - ・豊洲水素ステーションについて（情報提供）

### 4 配付資料

資料1 令和2年度カーボンマイナスこどもアクション事業の実施について(最終報告)

資料2 春休み環境学習会（第1回）の実施について

資料3 令和3年度環境関連施策の予算概要について

#### 参考

- ・豊洲水素ステーションの概要及び稼働状況
- ・補足説明

## 5 書面開催の経緯

令和2年度第3回江東エコライフ協議会を令和3年2月3日（水）に実施する予定であったが、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大防止のため、会を設けての実施を取りやめ、書面での開催とした。

書面開催に際しては、配布資料を郵送にて送付し、議題について各委員に意見書の提出を求めた。

## 6 結果

### （1）議題について

全会一致ですべての議題が了承されました。（別紙1）

### （2）ご意見・ご質問について

4名の委員からご意見等がありました。（別紙2）

# 別紙 1

令和2年度第3回江東エコライフ協議会の議題とご意見等について

区 分	氏 名 (敬称略・順不同)	意見書の 提出	議題の 了承	ご意見
住 民 代 表 (4名)	蛭 名 明	○	了	
	老 沼 秀 子	○	了	○
	大 石 美 奈 子	○	了	
	有 田 エ ミ	○	了	
事 業 者 代 表 (10名)	副会長 市 川 英 治	○	了	
	柳 澤 廣 次	○	了	○
	石 井 正 彦	○	了	
	星 田 芳 郎	○	了	
	浅 野 利 幸	○	了	
	石 川 香	○	了	
	小 西 吾 乘	○	了	
	千 明 和 彦	○	了	○
	菅 原 大 嗣	○	了	
	山 本 高 嗣	○	了	○
関 係 団 体 (3名)	会 長 長 谷 川 猛	○	了	
	横 田 信 博	○	了	
	廣 谷 孝 之	○	了	

## 令和2年度第3回江東エコライフ協議会のご意見・ご質問（まとめ）

委員名	ご意見・ご質問	事務局回答
老沼 委員	<p>(1) こどもアクション事業 今まで継続、学校、父兄の協力もあっての事と思います。今後もこどもの環境意識にとって大切な事業であると思いますので、今後も続けてください。</p> <p>(2) 環境学習会 水素館と水の科学館、両館見学しましたが、これからの燃料水素の出来方、車が走る事など学べ水の科学館もおこさんがよるこんで学べるところで良い行程と感同します。</p> <p>(3) ハクビシン、アライグマの江東区の実体を予算とかんがみ、知りたいです。</p> <p>(4) 廃棄物処理の予算はたくさんつけても良いです。おかげで私達は清潔にすごせるのですから。また、そこで働く方々にもそれなりの報酬をお願いします。食品ロスの問題はますますの推進をお願いしたい。賞味期限の見直し、世界の賞味期限や形が悪いだけで捨てられる現状は許されません。消費者はそこまで望んでいません。今に食糧不足が目の前に現れます。今から見直しましょう！！</p>	<p>(1) 今年度も、参加校、保護者のご協力により、カーボンマイナスこどもアクション事業を無事に終了することができました。来年度も引き続き、新しい生活様式に応じて継続し、環境について主体的に学び考え、児童が自ら進んで行動できる環境教育・学習を推進していきます。（温暖化対策課）</p> <p>(2) 今回の環境学習会は、感染症対策のため、見学施設を臨海部にまとめ、時間短縮も図りました。また、定員も5組10人へと縮小しました。参加者の安全・安心を第一として実施します。（温暖化対策課）</p> <p>(3) 区内におけるハクビシンの目撃情報は、平成27年度までは10件前後でしたが、平成29年度以後は50件台が続いています。このうち、「家の屋根裏・天井裏に侵入された」との相談が年10件程度あります。アライグマでは、平成27年度に初めて目撃され、令和元年度は10件の目撃情報がありました。このため、令和3年度における新たな取組みとして「ハクビシン・アライグマ対策事業」を予算化、10件程度の対策を実施してまいります。（環境保全課）</p> <p>(4) 温かいご意見をありがとうございます。 区では家庭での食品ロス削減の取り組みとして、フードドライブ事業を拡充させ、今年度は2か所の常設回収窓口を開設いたしました。事業系の食品ロスについては、食品ロス削減に協力いただける区内飲食店等を「江東区食べきり協力店」と認定し、広くその取り組みを紹介することにより、食品ロス削減の意識啓発を図っています。また、区HPなどで賞味期限・消費期限の違いの周知をすることはもちろん、そもそもフードロスをなくすには「買いすぎない・作りすぎない・食べきる」ことが大切であるため、その部分も含めて周知啓発をしております。 今後も食品ロス削減に向けての取り組みを積極的に進めて参ります。（清掃リサイクル課）</p>
柳澤 委員	<p>(1) 世界的に見ても家庭から出る二酸化炭素排出量は多いようでございます。家庭でできる温暖化対策の一つであり、小学校5・6年生による「カーボンマイナスこどもアクション事業」が一昨年のおり実施でき、各家庭でこども達が手掛けることで、こども自らが活動し研究心を養うことと、学友同士で相乗的な情報交換がなされること、保護者の方々も一緒になって活動され、より意識していただけて家族コミュニケーションがより図られること、それらが相まって、家庭からの二酸化炭素排出の削減につながり、よき“省エネ”ができることともに、ゆくゆくは“創エネ”などにも関心をもってもらえ、将来の学習の一つになればと思います。</p> <p>(2) 環境学習会及び今までの事業は委員でいらっしゃる企業皆様のご理解とお力添えをいただいておりますが、今後可能な（協力いただいている企業みなさまに失礼がなく、必要な）範囲でそれなりのコンセプトをもった区内企業、公共施設を含め先進的な施設など発掘活動の必要性は如何でしょうか。また、近隣区も視野に入れて事業の参考となる、環境対策を施しているような工場、環境問題を重視した製品・商品をつくっている企業などの施設は難しいでしょうか。</p> <p>(3) 令和3年度の環境関連事業施策の予算概要にハクビシン・アライグマ対策事業（防除）とありますが、存じ上げませんでした。人的に一度は飼ったものの育て切れずに手放してしまったのでしょうか。</p> <p>(4) 区内におけるリサイクル事業活動についても、色々な団体が組織的に活動されていると思います。また、取扱い品やら活動の形態が違うと思いますが、貴資料にフードロスにおけるフードドライブなる活動、古着の回収もおありのようですので、地域的に情報の発信、輪が広がっていけばよいことと存じます。</p> <p>(5) 長引くコロナ禍で生活環境の変化もあり、歩道（生垣）や公園にマスク、飲食におけるボトル・缶やプラスチック殻等が第1回緊急事態宣言時のように、多く捨てられているような気がします。喫煙については、歩行中（特に脇道で）、大・小公園、飲食店前での喫煙とその吸い殻が目立つような気がしております。</p>	<p>(1) 来年度も引き続き、新しい生活様式に応じて継続し、環境について主体的に学び考え、児童が自ら進んで行動できる環境教育・学習を推進していきます。（温暖化対策課）</p> <p>(2) 環境学習会は、区内在住の小学生と保護者を対象とした環境体験学習ツアーで、公的機関を中心の施設見学と環境学習体験により、環境について学ぶことができます。また本協議会の活動につきましては、民間事業者さまのご協力をいただき、環境に配慮した施設から新たな知見を得ることができました。新型コロナウイルス感染症の感染状況から、現段階ではご提案は難しく存じますが、今後の検討にあたり、さまざまな団体からの情報もお寄せいただければ幸いです。（温暖化対策課）</p> <p>(3) ハクビシンは、東南アジアから中国南東部原産で、日本には江戸時代に持ち込まれた記録があり、東南アジア各地から繰り返し持ち込まれたと推測されます。徐々に分布域を拡大し、現在ではほぼ全国的に分布しています。一方アライグマは、北米原産であり、日本にはペットとして持ち込まれました。しかし、成長すると気性が荒く飼育が困難となり飼い主が遺棄、あるいは飼育施設からの逃亡により、屋外で繁殖し始め、現在ではほぼ全国的に分布しています。（環境保全課）</p> <p>(4) 古着回収については、多くの区民の皆さまにご利用いただいております。「古着はリユースする」という取り組みが浸透してきております。フードドライブについても古着回収同様、地域に根ざしたしたものになることが望ましい反面、本来は「残さず食べきる」ことが大切です。その部分も含め、区報・HP・ごみ分別アプリ・SNS（清掃リサイクル課公式フェイスブック）での情報発信を行ってまいります。（清掃リサイクル課）</p> <p>(5) 令和2年4月の東京都受動喫煙防止条例の施行により飲食店が原則禁煙になったこと、また、コロナ禍の中、屋内の喫煙所が閉鎖になったことなどから、屋外で喫煙する人が増えております。さらには一部のマナーの悪い喫煙者によるポイ捨てもあります。注意喚起のため、路面標示シート等の設置、歩行喫煙等禁止パトロール指導員による巡回を行っておりますが、今後も、灰皿を屋外に置いている飲食店への訪問説明等により、喫煙者のマナー向上に向けて対応してまいります。（環境保全課）</p>
千明 委員	<p>コロナ禍でなかなか外出できないこともあることから、各種取り組みを動画でまとめ、区民や事業者に発信してはどうか？無印良品との取り組みも今回の資料で初めて知ったので、せっかく良い取り組みなので無印良品、水素ステーションの取り組みなど、各企業さんにもご協力いただき、具体的に何をどうしているのか動画にして紹介してはどうでしょうか？</p>	<p>区では「江東ワイドスクエア」にて区政情報のPRや区内の出来事を紹介しており、また区の公式チャンネル（YouTube）でも情報を発信しています。令和3年度には新たな取組みとして、「ごみ戦争」の歴史・経緯等を動画にて制作し、区の公式チャンネル等で配信する予定です。今後も情報媒体を活用し、環境施策の発信に努めて参ります。（温暖化対策課）</p>
山本 委員	<p>集合での協議会は難しいと思いますので、Zoomなどのデジタルでの開催も一案と思います。</p>	<p>今回はデジタルでの開催ができませんでしたが、各委員のWeb環境も踏まえ、次回以降は区役所への来庁との併用で進めていきたいと存じます。（温暖化対策課）</p>